

令和7年度「子どもたちが自分でつかむ自分の未来」構想図

米原市立米原小学校

【学校教育目標】時をたいせつに 強みをいかし 和のある 米原小

将来の夢

学びを人生や社会に
生かそうとする

志

自己肯定感の育成

自己有用感の育成

表彰

(全員が何らかの表彰受賞)

達成

仲間との
切磋琢磨

教師の
「支援・励まし」

児童が目標をもって
チャレンジすること
チャレンジまいばら100
詩の暗唱
マラソンチャレンジ100

安心感をもって
発言できる場

対話型鑑賞
(朝鑑賞)

ようこそ夢先生

教師の不断
の授業改善

一人ひとりの学びの場の保障

一人のつまずきを全体で引き受けていく「学び合い」

何ができるように
なるか

どのように学ぶか

何を学ぶか

認められている

他者の役に立て
たという体験

役に立っている

児童が所属する集団

地域社会

縦のつながり
(縦割り活動)

・全校朝会
・異学年交流
・委員会活動
・クラブ活動
・登校班
・掃除指導

横のつながり
(学級・学年活動)

・学級の授業、
人権学習、道徳
教育の充実(考え
議論する道徳、
ロールプレイ等)
・学年での道徳

地域との
つながり

・園、中学校、
地域と教育
フォーラムでの
交流
・畑の先生によ
る農園活動

教師の「勇気づけ」「おかげさう」「陰さんで」「うれい」

★人権教育・道徳教育を基盤に「根っこを育てる」→①～⑥自分との闘い

★あいさつ運動の推進「自分から心をこめてあいさつしよう」→⑦～⑪相手を大切に